

**第二次猪名川町観光振興基本計画(案)に対する  
パブリックコメント及び町の考え方**

**意見募集期間:令和4年1月1日~1月31日**

**意見提出者数:3人**

**提出意見数:13件**

第二次猪名川町観光振興基本計画（案）について提出された意見の概要と町の考え方

番号	提出者 意見	頁	章	意見の概要	意見に対する考え方（対応）
1	1	19	2	○観光関連団体などの意向 「農家とも連携した体験プログラムも考えられる。」という回答が出ているのはなぜでしょうか。 道の駅を移転させる計画についての議論では、そういうプログラムをやるということになっていたように記憶しており、この記載が後退したように感じられます。	ご意見の箇所は関連団体の方へのヒアリング結果を示しており、ヒアリング対象者の意見を記載したものです。 p28の戦略1、「(4) 魅力体験プログラムの実施」において、「②自然体験のプログラムの充実」を取り組みとして位置づけており、道の駅との連携に限らず、農家等も含め、多様な主体による体験プログラムについては充実していくことを目指しております。
2	1	20	2	○課題1：町全体の来訪者の増加につなげることが必要 道の駅いながわは、観光資源としては既に開発済みではないかと思われま。今後の伸び代があれば、その旨の記載を充実すべきです。 他の観光資源の発掘ということであれば、その発掘にあたるべきと考えます。 例えば、日生中央駅前情報プラザなどが現在もあります。 ※要は観光資源の性質や観光客に合わせた発信基地が必要。	ご意見の通り、町内には多くの観光資源があると認識しております。また、p20の課題2に記載している通り、多数の潜在的な資源を磨いていきたいと考えております。 さらに、p31の戦略3、「(2) 町内向けプロモーション」において、「①集客施設や公共施設での発信」を取り組みとして位置づけており、日生中央駅前情報プラザを含めて情報発信を強化していくことを記載しております。
3	1	20	2	○課題3：ウィズコロナ・アフターコロナに対応した観光を進めることが必要 アフターコロナについては、ネット空間とリアル空間が相互に影響し合うような観光形態を開拓することが必要です。 例えば、インスタグラムと恋人の聖地と縁結びイベントを組み合わせたイベント、多田銀銅山のAR体験ができるゲーム等へのデータ提供による知名度アップなど。	ご意見の通り、新たな観光のあり方が必要であることを課題として認識しており、その方法の一つとして、DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した新たなサービスなど、多様な観光コンテンツの創出の可能性が出てきていることを課題のなかに追記します。 なお、p32の戦略4、「(1) DX（デジタルトランスフォーメーション）対応」では、「②オンライン環境の充実の検討」を記載しており、まずその環境づくりから始めていきたいと考えております。
4	1	20	2	○課題4：地域経済や産業の活性化につなげることが必要 ここに挙げられている数値では判断しにくいと感じました。 従業者数が比較的少ないことはわかりましたが、経済的指標	広域的な統計調査として、一定の要件のもとデータ収集しているため、対象はその要件に沿ったところに限定されており、現状把握可能なデータを記載しております。

				<p>は示されていません。</p> <p>また、観光を、飲食と宿泊に限っており、体験型のアクティビティの多くは入らないことになってしまいます。</p> <p>体験型のアクティビティを発掘することを目指しているようですが、成否を図ることもままなりません。また、観光業の成功は、お金が落ちることだけではないと考えます。</p> <p>現地で買ったことをきっかけに定期購入ようになる食品など、アフターコロナだからこそできる観光方法があると思います。</p>	<p>課題4として記載の「地域経済や産業の活性化」については、観光の取組による集客があり、その波及効果の主として飲食や宿泊があると考えておりますが、ご意見の通り、飲食宿泊以外の産業も関わってくると思います。</p> <p>課題の文中に、飲食宿泊業をはじめ、町内の様々な事業者と観光を結びつけることで、地域の経済や産業の活性化につなげることが必要であることを追記します。</p> <p>また、p29の戦略2、「(2) おみやげ物の充実」、「①加工品・特産品づくり・充実」のなかで、オンラインも含めた販売について追記します。</p>
5	2	2 1	2	<p>○課題6：持続可能な観光推進体制へとつなげることが必要</p> <p>観光イベント等を行う際に既存の施設等では電力供給が難しいところが多く、手間とコストがかかることによって、なかなか定着しない実情があります。</p> <p>ハード面の設備や制度を整えることで、魅力のある企画ややる気のある人がさらに発掘・育成され、持続可能な観光体制がかなうことを願います。</p>	<p>ご意見については、p32の「戦略4の(2)の②公共施設・観光施設の敷地の多面的活用」が該当すると考えます。取り組み内容を推進する中で、1つの課題としてご意見を参考にさせていただきます。</p>
6	1	2 7	4	<p>○戦略1：魅力コンテンツを磨き上げます</p> <p>道の駅に拘らず、様々な窓口を使うべきです。</p> <p>例えば、スポーツであれば、スポーツ用品メーカーやサービス事業者など、さらには、レンタカーなどを含めた交通事業者など。</p>	<p>道の駅は、町最大の集客施設であることから、町内の各種観光情報の発信を中心的に担う役割があると考えていますが、当然、関係する各種観光資源等においても発信を担っていただきたいと考えています。</p> <p>プロモーションについては、ご意見の通り、様々な団体や事業者との連携のもと進めていくものだと考えており、今後の計画推進のなかでご意見を参考にさせていただきます。</p>
7	1	2 7	4	<p>○戦略2：観光関連資源（事業者）との連携・波及を高めます</p> <p>観光資源を紹介するためには、アニメや映画シーンで取り上げられるように、メディア的なコンテンツへの進出があります。</p> <p>歴史物のゲームで、銀銅山の資料を提供するなど有効だと考えられます。</p>	<p>ご意見の通り、観光資源をより効果的に発信するためには、さまざまなメディアでの掲載や扱いを働きかけるための取り組みが必要となります。その場合、町単体よりも、広域や他地域と連携した取り組みの方が有効であり、実際に本町でも近畿圏域をはじめとし、県や近隣地域などさまざまな観光関連団体に加入しています。そのため、p31の戦略3、「(1) 町外へのプロモーション」において、「④他団体等との連携によるPRの推進」を追加します。</p>

8	1	3 4	5	<p>○数値目標 成果指標として、町のふるさと納税返礼品への寄付金額を入れてはどうでしょうか。 道の駅いながわ来訪者の一人あたり旅行消費額（宿泊費を除く）だけでなく、その他の指標（観光農園での消費額など）でも統計をとるべきです。</p>	<p>ふるさと納税につきましては、返礼品の選択理由が本町への観光面での関心に限られるわけではなく、本計画の成果指標とすることが難しいと考えます。 また、成果指標の「道の駅いながわ来訪者の一人あたり旅行消費額（宿泊費を除く）」については、道の駅だけではなく、町内での消費全体を含んだ数値となっております。</p>
9	3			<p>町の資料は閲覧していないが、観光の目玉は出尽くしているため、新規の物件を考えるべきだと思います。 自然遺産の有効活用が必要だと考え、例えば町の10名川と10名山を決定すれば、意外な発見があるのではないのでしょうか。歩いたり、表彰したりすると、健康にも良いし、町内がより理解されると思います。</p>	<p>ご意見の通り、新たな資源の発掘や活用についても重視しております。 本計画では、p35以降に「みんなでつくるチャレンジプロジェクト」を位置づけており、住民や各種団体、民間事業者等の皆さまが主体となった、新しい取り組みを試行的に進める動きをつくっていきたいと考えており、魅力的な観光を進めていくためにご協力お願いいたします。</p>
10	3			<p>町制60周年の記念イベントは、つるべの家族に乾杯を呼ぶとよいのではないのでしょうか。全国に猪名川町の良さをアピールできる機会になります。</p>	<p>ご意見の通り、猪名川町の魅力を発信していくことは重要だと考えており、計画推進の中での参考意見とさせていただきます。 なお、町制60周年事業は平成27年に実施済みとなり、次の令和7年の70周年に向けて、また事業を検討していくこととなります。</p>
11	3			<p>イオンに映画館を誘致してほしいです。</p>	<p>映画館の誘致については、一民間企業のお考えによるところが大きく、町としての実現は難しいと考えております。</p>
12	3			<p>日生中央の駅前に碁会所・将棋のできる店舗を開店してほしいです。</p>	<p>参考意見とさせていただきます。</p>
13	3			<p>町内のため池で改造されたところがありますが、いずれも魚釣りが禁止されています。釣り堀として活用してはどうでしょうか。</p>	<p>現在釣り堀として活用しているため池等につきましては、町としても応援していきたいと考えています。 一方、その他のため池については、ため池本来の農業用の役割があり、水利権者もいるため、簡単に活用することは難しいと認識しております。</p>